

創造・参加・実践
No.689

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



JR西労組
LINE@
新規登録受付中

「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!
@dzc0159s



WEST UNION

西日本旅客鉄道労働組合
〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西 阪 急 ビ ル 9 階
TEL06-6375-9869代 JR071-7155代
(FAX)06-6373-4133 JR071-7151

発行責任者 上村 良成
編集責任者 田中 佑佳

2022年 新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。皆様には健康やかに新年を迎えることとお慶び申し上げます。また、日頃の業務のご精励とJR西労組運動へのご協力に感謝を申し上げます。とりわけ、新型コロナウイルス感染症の影響が想定以上に長期化する中、公共交通機関としての使命を果たし続けていただいていることに敬意を表します。さらには、大阪鉄道病院ならびにJR広島病院で働く組合員の皆さんにおかれては、感染第6波の懸念がある中においても、患者の命を守るべく、日々奮闘されていることに対し、敬意と感謝の意を表します。



西日本旅客鉄道労働組合
中央執行委員長
上村 良成

安全考動計画最終年度として、この間の取り組みを検証し、次なる計画に繋げる

福知山線列車事故から間もなく17年が経過します。この間の労使の懸命の取り組みにより、安全性は確実に向上し、コロナ禍においても鉄道の安全と働く者の安全を守り続けています。今年は「JR西日本グループ鉄道安全考動計画2022」の最終年度となりますが、労使の不断の取り組みにより、目標とする多くの指標を達成する見通しではあるものの、昨年は協力会社社員2名が命を落とす交通事故が発生するなど、重大労働災害の撲滅には至っていません。機械化装置化、IT技術の本格導入などにより、危険な作業自体を削減することでも重要ですが、決められたルールや基本動作を遵守し、徹底した確認行動会話などを通じ、少なくとも水際で事故や重大労働災害を防ぐことが最も重要であることに変わりはありません。

覚悟を決めて、定着した行動様式の変容や社会変容を踏まえた体制を構築する

コロナ禍における国民の移動の制限、自粛はリモートワーク、リモート授業の定着やマイカーへの逆モーターシフトなど、公共交通機関の利用の蒸発を招き、回復の兆しは見えず、今なおJR西日本グループは、発足以来最大の経営危機が続いています。経営危機を脱し、持続的な発展のための礎を築くためには、ただ会社任せではなく、私たち働く者の視点で、働き方や仕事の進め方を見直し、コロナ禍前の水準に戻らない収入

状況下においても、利益を創出する体制を作つていかなければなりません。そのためには越えなければならぬハードルが少なからずあると認識しますが、労使が知恵を結集し、それら乗り越えていかなければならぬと考えます。

離職を防ぎ、全ての組合員が使命感を持って働き続ける環境を整備する

昨年は、雇用と賃金を守るべく、大規模な一時帰休、初となるグループ外出、そして初となるベースアップ要求の見送り、賞与の大幅な減額など、苦渋の決断を行ってきました。組合員の皆さまの深いご理解に対し、改めて敬意と感謝を申し上げます。

こうした中、極めて残念なことが、一部の系統で若年層の離職が増加しつつあります。固有の技術を要する鉄道業界においては、長期雇用を前提とした技術習得、技術伝承が不可欠であり、離職が続く今の状況を決して看過することはできません。全組合員の総力で、大幅に増加した長期債務を返済しつつ、配分できる利益を創出し、賞与の改善など労働条件の向上に着手しなければなりません。2022年春季生活闘争については、昨年同様、厳しい闘いが想定されますが、グループ一丸となり、雇用と月例賃金の確保を前提に、JR西日本グループに相応しく、働きに応じた賃金を求める春闘を展開する所存です。

また、昨年の定期大会においては、念願の組織率95%を達成し、一企業一労働組合が視野に入る組織となりました。

今、コロナ禍で世話役活動の実践が難しい、あるいははばかれる状況にあり、不安を抱え、苦しんでいる組合員の声なき声が聞こえにくい状況になってはいないでしょうか。今こそ、これまで先人先輩方が築き上げてきた仲間、仲間、助け合、労働組合の本来の役割すなわち分会支部などの各級機関の日常的な職場での世話役活動が強く求められています。「コロナだから出来ない」ではなく、「コロナでもこうすれば安心して出来る」ことから、再開していただくことを要請します。さらには、昨年の新年にも申し上げましたが、グループの仲間の立場や業務にもっと思いを馳せ、ともに助け合い、同じJR西日本グループで働く仲間としての団結を深めていくことも重ねて要請します。

あらためて、新型コロナウイルス感染症拡大が収束し、コロナ前の日常を取り戻すこと、皆様、そしてご家族にとって、健康かな1年となることをお祈りするとともに、JR西労組の運動に対するいっそうのご理解とご参加をお願いします。

特別執行委員 萩山 市朗
JR連合(会長)

特別執行委員 宮野 勇馬
JR連合(執行委員)

特別執行委員 中山 耕介
(連合総合組織企画局長)

特別執行委員 西村 誠
近畿・大阪交運労協(事務局長)

特別執行委員 中山 啓一
(連合福岡筑紫・朝倉地域協議会事務局長)

会計監査員 久保 佳映

会計監査員 長谷川 敦

会計監査員 伊庭 孝徳

会計監査員 河口 裕

職員 釣本 恵里

職員 小林美由紀

職員 昆野裕美子

職員 豊田恵理子

中央執行委員 池上慎之助

中央執行委員 石田原 潔

中央執行委員 川原 孝義

中央執行委員 福本 英治

中央執行委員 川端 準一

書記長 羽野 敦之

中央副執行委員長 白壁 靖子

中央副執行委員長 本田 雅明

中央執行委員長 上村 良成

青年女性委員会委員長 沖島 裕章

中央執行委員 小松 弘之

中央執行委員 小西池恵子

中央執行委員 堀 孝彰

中央執行委員 筆野 恭忠

中央執行委員 大場 俊平

中央執行委員 田中 佑佳

中央執行委員 田中 伸樹

安全・安定輸送に日夜奮闘している組合員と家族のためにも、みんなで力を合わせて難局を乗り越えよう!!